

5. 折尾地区が目指すもの

私たちが目指す折尾地区の将来の姿を次のような言葉で表しました。

これは、私たちが望んでいるまちづくりの目標やイメージを、行政や鉄道事業者などにも分かりやすく伝えるために考えたものです。

これからの折尾地区のまちづくりにおいては、この将来像を共通の目標として、行政と地域住民とが一体となったまちづくりを進めていくこととします。

そのためには、私たち一人ひとりが自分のこととして考え、創り上げていくプロセスも重要と考えます。

人が主役、やさしさいっぱいのもち

新たに生まれ変わる折尾のまちは、住む人・訪れる人・学生など、まちに関わるすべての人にとって魅力的で、安心して生き生きと活動できるまちを目指します。

便利で魅力的な商業でにぎわうまち

折尾に住む人にとって便利な商業施設だけでなく、他の地域の人にとっても魅力的な店舗が立地し、遠くからも人が集まる商業地を目指します。

折尾らしさを感じる美しいまち

住む人が誇りを感じ、訪れる人が感動するような美しいまちを目指すとともに、地域の自然や歴史を活かし、折尾らしさの感じられる景観づくりを進めます。

だれもが活動しやすいまち

年齢・性別・国籍・障がいにかかわらず、まちに関わるすべての人々が、安全で快適な環境で自分らしく活動できる、ユニバーサルデザインに配慮した共生のまちを目指します。

豊かな生活ができるまち

多様な都市機能が集積し、大学や先人の知恵を活かした助け合いにより、豊かな生活や様々な文化活動を行うことのできるまちを目指します。